

※新型コロナウイルス感染症への取り組みとして、壇上にアクリル板を設置するとともに、マスク着用の上、質問を行いました。

公明党	 伊藤 和仁議員	質問 1 市営団地の入居率向上と共益費について 市営団地の入居率をどのように向上させていこうと検討しているのか。共益費の補助の基準も検討が必要では。	質問 2 地域猫適正管理推進事業の今後の展開 地域猫活動 ^(※2) を今後どのように普及啓発していくのか。さらに保護団体と連携支援をしていく必要があるのでは。	
		答弁 共益費の負担増とならないよう、若年層や単身世帯への入居要件緩和などの取り組みを進め、入居率向上に取り組んでいく。	答弁 活動の様子や成果をホームページなどで広く発信していく。また動物保護団体と情報共有などを行い、連携・協力を今後も行っていく。	
市民連合	 島津 哲也議員	質問 1 市立高等学校・専門学校改革基本計画の課題 基本計画素案で検討中の附属中学校新設における学科コースなどの問題や、校長などの外部登用の方向性は。	質問 2 学校でのトラブルに対する教育委員会の対応 トラブルが長期化し納得されない場合、市長と教育長が出席する熊本市総合教育会議で論議しないのか。	
		答弁 少人数クラスによる探究的な学びとグローバル教育を推進するとともに、校長に限らず広く適任者を探して外部登用を行っていく。	答弁 総合教育会議で個別事案の議論は難しい。第三者の意見を踏まえるなど、初動段階から行き違いなどが生じない対応を大切にしていく。	
熊本自民	 光永 邦保議員	質問 1 地方自治における二元代表制の在り方 議会と市長(執行部)の「相互信頼による連携」と「適度な緊張関係」をどのように保っていくのか。	質問 2 平和主義と平和教育の在り方について 本市の平和教育において、教科書だけでなく副教材のようなものを用意するなど、独自の取り組みはできないか。	
		答弁 議会に対し丁寧な説明や意見交換を行い、議論を深めるとともに、緊張感をもった市政運営に努めることが重要であると考えている。	答弁 市独自の副教材を導入しなくても、平和教育の材料は豊富にある。例えば、地域学習の一環で自衛隊施設へ訪問なども考えられる。	
公明党	 吉田 健一議員	質問 1 市営住宅の管理の改善について 住宅管理センターによる市民への不適切な対応の改善指導や、民間委託の公募方法の見直しが必要では。	質問 2 ごみ分別アプリの利活用の推進 SDGsの推進として本市ごみ分別アプリの利用・周知に繋がる取り組みは検討されているのか。	
		答弁 指導を徹底し、再発防止策を確実に実施させる。選考は市の指針により実施するが、公募への参加条件等については検討していく。	答弁 小中学生に対するごみ分別アプリの活用や、インセンティブの付与も含めて若い世代との効果的な連携に努める。	
熊本自民	 平江 透議員	質問 1 本市における所有者不明の森林について 本市の森林のうち、林業経営に適した森林とそうでない森林、所有者が特定できない森林はどの程度あるか。	質問 2 有明海における本市の水産業について アサリなど貝類の漁獲量増加に向けた方策と、それを踏まえたアサリ・ハマグリブランド化への取り組みは。	
		答弁 現時点では、林業経営に適した森林の詳細は把握できていない。所有者が特定できない森林は、森林所有者の3割程度と考えている。	答弁 干潟環境の改善など資源回復対策を実施するとともに、資源回復に合わせてプロモーションを展開しブランド化を推進する。	
熊本自民	 山本 浩之議員	質問 1 新型コロナウイルスへの経済対策について 雇用支援策をはじめ、企業の過剰債務など新たな懸念材料も深刻化している。今後の経済対策の見解は。	質問 2 早急な熊本競輪場の再建を 熊本競輪事業懇談会 ^(※3) から再建を容認する報告書が提出されている。熊本競輪場の再建に向けた市長の決意は。	
		答弁 感染が落ち着いた段階で、消費喚起策に迅速に取り組む。また、今後とも、本市独自の支援策のさらなる充実・強化を図っていく。	答弁 再建に向けては、地域防災、地域コミュニティ機能の強化を図り、懇談会で示された令和6年度の競輪競技開催を目指し取り組む。	



おしえて
ひごまる

障害者優先調達推進法^(※1) …… 障害者就労施設で就労する障害者や在宅で就業する障害者の経済面の自立を進めるため、国や地方公共団体などが、物品やサービスを調達する際、障害者就労施設などから優先的に購入することを推進するために制定。

地域猫活動^(※2) …… 特定の飼い主がいらない猫について、餌の管理やふん尿の処理、不妊去勢手術を行うなど地域のルールに基づいて適切に飼育管理し、これ以上数を増やさずに地域の生活環境の維持向上を図るための活動のこと。

熊本競輪事業懇談会^(※3) …… 競輪場再建に向けた基本設計を進める中で、再建費用が当初想定より大幅に増高したため、改めて競輪事業のあり方や再建に要する費用面の課題を整理・検討するために設置した外部有識者による懇談会。

予算決算委員会の審査概要 全議員で構成する当委員会で、令和3年度補正予算及び関連議案について審査を行いました。質疑の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

締めくくり質疑 (6月23日)

令和3年度熊本市一般会計補正予算

- 戦略的モニタリング調査経費について
県境を越えた移動者に対する陽性者の早期発見や感染拡大防止のためのPCR検査という目的に沿った確実な実行と、熊本空港での実施に向けて県と連携を図っていただきたい。

熊本市都市公園条例の一部改正について

- 辛島及び花畑公園への指定管理者制度導入ならびに使用料について
都市公園において、広場や階段など市民が休息の場として利用できる部分も使用料が発生する占有使用の対象とし、市民の自由な利用を妨げる公園管理の在り方は都市公園の設置目的に反するのではないか。

和解の成立について

- 損害賠償請求事件に関する和解について
ひとたび一度裁判になると原告と被告が直接会話する事は一切なくなるため、分断がより深刻になってしまふ。いじめ再発防止と関係修復のため、和解成立後に謝罪と対話の場の設定を。

可決された意見書 市議会では、国会または関係行政庁に意見書を提出することで、議会としての意思を表明します。第2回定例会では、3件の意見書が可決(内2件が全会一致)されました。

発議第6号	地方消費者行政に対する財政支援の継続・拡充を求める意見書について
発議第7号	生理の貧困への対応策を求める意見書について
発議第8号	感染症拡大時にも揺るがない強靱な一億総活躍社会の実現を求める意見書について

※発議第6～7号は、全会一致で可決されました。